

日本液体微粒化学会 投稿原稿割付見本（レビュー用）

- 注1. 本書式に従って、原稿は、A4版で作成する（上下20mm、左右15mmマージン）。
注2. 原稿提出時には、図、表、画像の原本を所定位置に貼り込む。
注3. 本書式は、レビューの場合の原稿割付見本である。
注4. 特に指定しない本文の字体は、全角文字：MS明朝、半角英数字：Times New Romanとする。
注5. また、用紙1ページは、28字×55行×2段=3080字相当とする。

[1行目～3行目は空行とする]（以降、空行は9ポイント、MS明朝とする）

[4行目] **題名（主題）は14ポイント、MSゴシック、ボールド体、行の中央に書く。**

[副題は題名の次の行に書く]（副題は11ポイント、MSゴシック、ボールド体、行の中央に書く）

[1行あける]（題名、副題は1行あたり140mm以内とし、適宜改行する）

[英文題名は11pt, Times New Roman, Bold Face, 行の中央に書く] **Reviews of the 1st ILASS-Japan Symposium**

[英文副題は11pt, Times New Roman, Bold Face, 行の中央に書く] **(The First Day, Room A : AtomizationI)**

[1行あける]

[著者名は10pt, MSゴシック, 行の中央に書く]

京都 太郎*

[英文著者名は9pt, Times New Roman, 和文著者名の真下に書く]

(Taro KYOTO)

[著者所属は9pt, MSゴシック, 英文著者名の真下に書く]

京都大学

[英文所属は9pt, Times New Roman, 和文著者所属の真下に書く]

(Kyoto Univ.)

[2行あける]

1. セッション概要 [10ポイント、MSゴシック、ボールド体、行の中央に書く]

[1行あける]

本文は、9ポイント、MS明朝で書く。文章の区切りの読点は、カンマ「,」を用い、句点は、ピリオド「.」を用いる。

A1：微粒化 I [セッション番号、コロン、セッション名は10ポイント、MSゴシック、ボールド体で書く]

【A101】発表論文の題目[講演番号は9pt, Times New Roman, ボールド体, 題名は9pt, MS明朝, ボールド体で左端から書く。題名の書き始めの文頭に揃える]

第一、第二著者の姓名（第一、第二著者の所属）

[著者名、著者所属は9pt, MS明朝]

(注) 全著者の姓名（所属）を記載する。

[1行あける]

【A102】発表論文の題目 [同上]

第一、第二著者の姓名（第一、第二著者の所属）、第三著者の姓名（第三著者の所属）、第四著者の姓名（第四著者の所属）

[1行あける]

【A103】発表論文の題目 [同上]

第一著者の姓名（第一著者の所属）、第二、第三著者の姓名（第二、第三著者の所属）

[1行あける]

2. セッションの詳細 [10ポイント、MSゴシック、ボールド体、行の中央に書く]

[1行あける]

【A101】 [講演番号は9pt, Times New Roman, ボールド体] 講演番号のみ記載し、講演番号【A101】の内容を説明する。適宜、図面を入れるようにする。[説明文は、9pt, MS明朝]

[1行あける]

【A102】 [講演番号は9pt, Times New Roman, ボールド体] 講演番号のみ記載し、講演番号【A101】の内容を説明する。

[1行あける]

【A103】 [講演番号は9pt, Times New Roman, ボールド体] 講演番号のみ記載し、講演番号【A101】の内容を説明する。

[1行あける]

3. 総評 [10ポイント、MSゴシック、ボールド体、行の中央に書く]

[1行あける]

本セッションの総評をする。[総評は、9pt, MS明朝]

← [脚注]

全角日本語：9ポイント、MS明朝

半角英数字：9ポイント、Times New Roman

研究講演と速報講演がある場合

【 】は研究講演、（ ）は速報講演 [10ポイント、MSゴシック、ボールド体]

A1：微粒化 I [セッション番号、コロン、セッション名は10ポイント、MSゴシック、ボールド体で書く]

【A101】発表論文の題目[講演番号は9pt, Times New Roman, ボールド体, 題名は9pt, MS明朝, ボールド体で左端から書く。題名の書き始めの文頭に揃える]

第一、第二著者の姓名（第一、第二著者の所属）

[著者名、著者所属は9pt, MS明朝]

(注) 全著者の姓名（所属）を記載する。

[1行あける]

【A102】発表論文の題目 [同上]

第一、第二著者の姓名（第一、第二著者の所属）、第三著者の姓名（第三著者の所属）、第四著者の姓名（第四著者の所属）

【A103】発表論文の題目 [同上]

第一著者の姓名（第一著者の所属）、第二、第三著者の姓名（第二、第三著者の所属）

全て研究講演の場合

全て研究講演 [10ポイント、MSゴシック、ボールド体]

[本文と脚注間は、1行程度あける。]

脚注の位置は、頁番号を付す都合上、順守する。

原稿受付：2017年1月28日 ← 著者が原稿提出年月日を記入

* 責任著者：正会員、京都大学 ← 会員資格、所属

(〒615-8530 京都府京都市西京区1) ← 住所

E-mail: ← 責任著者のメールアドレス